

授業科目	*栄養教育基礎				単位	2		
履修	必修	関連資格	栄養士 管理栄養士 栄教一種免		ナンバリング	NT11701J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	永原 真奈見							
授業概要	<p>栄養教育とは、対象者が QOL (Quality of Life, 生活の質) の向上につながる食物選択や栄養・食関連行動を自発的に取り入れるために設計された、教育的戦略の組み合わせを意味する。栄養教育を担う管理栄養士には、プロフェッショナル、課題対応能力、コミュニケーション能力等の様々な資質や能力が求められる。</p> <p>本科目では、健康増進や疾病予防を目的とした栄養教育手法を学ぶ上で、基本となる概念について解説するとともに、管理栄養士に必要とされる知識・技能・態度の養成を目指す。また、栄養教育で用いられる手法の1つであるカウンセリングについて、その意義と特性について解説し、人々が健康的に生きるための行動変容を促す実践的スキルの育成を図る。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養教育の意義、定義、目的等の栄養教育の概念を説明できる。 2. 社会における管理栄養士の使命と役割、職業倫理について説明できる。 3. 栄養教育活動の現状と法的根拠、栄養教育の歴史について説明できる。 4. 栄養教育におけるカウンセリングの基本について理解し、説明できる。 5. 協働する職種との連携について説明できる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	0	20	30	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)	30							
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)	15		10	10				
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)	5							
態度(DP4-2)			10	10				
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				10				
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
標準的なレベル1～5の全てを達成したうえで、積極的な発言力、リーダー性、応用力を備えている。				<ol style="list-style-type: none"> 1. 栄養教育の意義、定義、目的等の栄養教育の概念を説明できる。 2. 社会における管理栄養士の使命と役割、職業倫理について説明できる。 3. 栄養教育活動の現状と法的根拠、栄養教育の歴史について説明できる。 4. 栄養教育におけるカウンセリングの基本について理解し、説明できる。 5. 協働する職種との連携について説明できる。 				
授業計画								

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:管理栄養士の定義,人に“伝える”ということ ・オリエンテーション(本授業の進め方) ・管理栄養士の定義、求められる資質や能力について解説する。 ・自己を理解してもらうための伝え方について演習を行う。	講義 演習:自己分析	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
2	テーマ:管理栄養士の職業倫理, 関連法規 ・管理栄養士・栄養士倫理綱領, 関連法規について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
3	テーマ:栄養教育の定義, 人の話を“聴く”ということ ・栄養教育の定義、対象、歴史について解説する。 ・話の聴き方による違いを知る。	講義 演習:話の聴き方 2通り	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
4	テーマ:リテラシーを高める ・栄養関連の雑誌・記事・書籍を読み、要点整理の演習を行う。	演習:文献理解	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
5	テーマ:調整能力とコミュニケーション能力 ・コミュニケーション能力について解説する。 ・管理栄養士のコンピテンシーに関する演習を行う。	講義 演習:コンピテンシー	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
6	テーマ:カウンセリングを始める前の基礎知識, 環境整備 ・心の準備や信頼されるカウンセラーについて解説する。 ・環境整備と身だしなみについて解説する。	講義 演習:セルフチェック	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
7	テーマ:カウンセリングの基本的技法 ・カウンセリングの基本的技法について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
8	テーマ:カウンセリングの実際 ・対象者に応じたカウンセリングの特徴について解説する。	講義 演習:DVD 視聴	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
9	テーマ:電話やメールによる支援 ・電話やメールによる支援の留意点について解説する。	講義 演習:事例整理	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
10	テーマ:多職種連携とリーダーシップ ・多職種連携について解説する。 ・リーダーシップ論について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
11	テーマ:アドボカシー能力と国際的視野 ・栄養の専門職としてのアドボカシー能力や国際的視点について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30
12	テーマ:栄養教育に用いる学習材の理解 ・食生活指針や食品群、食事バランスガイド等について解説する。	講義	予習:テーマを予習し、まとめる。 復習:テーマを復習し、まとめる。	30 30

13	テーマ: 栄養教育に用いる学習材の活用 ・食事バランスガイドを用いて、バランスの良い料理の組み合わせについて演習する。	講義 演習: 食事バランスガイドの活用	予習: テーマを予習し、まとめる。 復習: テーマを復習し、まとめる。	30 30
14	テーマ: 科学的探求と生涯にわたって自律的に学ぶ能力 ・科学的態度について解説する。 ・生涯にわたって自律的に学ぶことの重要性を解説する。	講義	予習: テーマを予習し、まとめる。 復習: テーマを復習し、まとめる。	30 30
15	テーマ: 栄養教育基礎のまとめ ・栄養教育基礎の重点項目について解説する。	講義	予習: 全授業内容を見直しておく。 復習: 全授業内容について復習し、まとめる。	30 30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	初年次セミナー1で学んだ知識やスキルをベースとして、栄養教育論に展開していきます。教育を行うために必要なコミュニケーションスキルやリーダー性を身に付けるためには、積極的に授業に臨む姿勢が必要です。			
テキスト	日本栄養改善学会 監修 村山伸子・武見ゆかり 編「管理栄養士論(専門職として求められる10の基本的な資質・能力)」(医歯薬出版)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	参考図書: ・公益社団法人日本栄養士会 監修 「「食事バランスガイド」を活用した栄養教育・食育実践マニュアル」(第一出版) ・赤松利恵・永井成美 著 「栄養カウンセリング論」(化学同人) ・足達淑子 著「行動変容のための面接レッスン 行動カウンセリングの実践」(医歯薬出版)			

授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	管理栄養士についての理解を深め、栄養教育の基礎を学ぶための大切な講義です。また、栄養教育には欠かせない基本的なコミュニケーションスキルについても学びます。積極的に授業に参加し、毎回の授業における発表や提出物を大切にしてください。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	評価については、授業の中で指示します。 レポートはコメントを添えて返却します。